

# KOKORO 意style

第102期 報告書

2012年4月1日～2013年3月31日

九州の夜景【vol.15】竹瓦温泉(大分県)  
明治12年創建の大分県別府市にある市営共同温泉。  
レトロな雰囲気漂う壮麗な木造2階建ての建物は昭和  
13年の建築で、別府温泉のシンボルになっています。  
豪華な木造建築を照らすあたたかな光。  
ここにも日本タングステンの技術が生かされています。

日本タングステン  
の技術が街の灯りを  
支えています。

# トップインタビュー

## ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社第102期(平成24年4月1日から平成25年3月31日)  
報告書をお届けいたします。

これからも当社の経営理念である“創意”、“誠意”、“熱意”的3つの意(こころ)とともに、皆様方のご期待にお応えできますよう、真摯に努力してまいる所存でございます。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月

取締役社長 馬場 信哉



海外事業の再構築、新商品の早期投入及び高機能・高品質商品の販売強化に取り組み、収益構造を改善いたします。

**Q 当期(第102期)の業績の概要についてお聞かせください。**

**A 中国事業での販売低迷や主力商品の売上が伸びず、営業損失が拡大、また海外事業関連損失等の特別損失を計上したことにより大幅な最終赤字となりました。**

当期の経営環境は、期初から欧州問題や新興国の景気減速等の影響により厳しい状況が続きました。下期後半になり国内は新政権の積極的な金融・経済対策の表明により急速に円安が進み株式市場も急上昇に転じましたが、実体経済の回復までには至りませんでした。



HDD用磁気ヘッド基板

当社の連結売上高につきましては、好調な自動車関連の需要増や原子力関連のメンテナンス需要により順調な商品もありましたが、主力商品であるハードディスクドライブ用磁気ヘッド基板やNTダイカッターの販売が振るわず、また期待された中国市場は輸出不振に伴う需要の減少から販売競争が熾烈となり大変厳しい状況となりました。その結果、連結売上高は前期比9.1%減の113億3千3百万円となりました。

損益面におきましては、不採算商品の損益改善や徹底した経費

削減を推進すると同時に新商品の拡販による損益改善に努力してまいりましたが、主力商品の販売低迷や中国事業の販売不振に加え原材料価格の高止まりなどの影響が大きく、当初の見通しを大幅に下回り営業損失は4億5百万円となりました。経常損益は円安による為替差益等営業外損益の改善はありましたが、営業損失の影響が大きく2億5千万円の経常損失となりました。

また、当期純損益は特別利益として投資有価証券の売却益を計上する一方、特別損失として海外事業関連損失及び中国子会社の固定資産減損損失を計上した結果、7億9千4百万円の当期純損失と大幅な赤字となりました。株主の皆様にはこのような多大な損失を計上したことに対し深くお詫び申し上げます。

**Q 次期(第103期)に向けての取り組み及び見通しについてお聞かせください。**

**A 海外事業体制の再構築と、新商品の早期投入、高機能・高品質商品の販売強化に取り組み収益力の向上に努めてまいります。**

当社グループを取り巻く経済環境につきましては、欧州は低成長が続く懸念が残るもの、米国はシェールガスによるエネルギー革命により貿易収支の大幅な改善が見込まれ経済回復の機運が高まつ

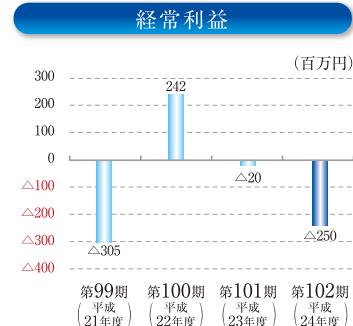
ており、アジアは中国、インドなどの新興国の成長率は鈍化しているものの当面は高い成長率が維持されると思われます。

国内は政府の経済対策への期待の高まりや円安による輸出企業の業績改善が見込まれるなど市場環境は明るい兆しが表れております。しかしながら、昨今の経済環境の変化はかつてないほど急速に大規模に発生しており、常にリスクを念頭に置いた取り組みが必要と考えております。

当社グループは業績が伸び悩んでいる中国事業において激化する価格競争に負けない収益力を確保するため、当社商品の品質面での優位性を維持しながら原価の改善や商品構成の見直しによる競争力の強化に取り組んでまいります。

グループ全体としてお客様に満足していただける商品を提供できる販売・製造体制の確立を目指すとともに、新市場の開拓や既存市場の深耕に努めてまいります。特に、ASEAN諸国など成長著しい新興国においては自動車関連や衛生用品市場等へ積極的な販売活動を行うほか、環境・エネルギー・医療などの新市場開拓へも積極的に挑戦してまいります。

上記の取り組みにより次期(第103期)業績は、連結売上高で111億5千万円、営業利益3億7千万円、経常利益3億6千万円、当期純利益は2億4千万円を計画し、全力で業績改善に向けて取り組んでまいります。





Q 次期の見通しに対して当社グループが対処すべき課題についてお聞かせください。

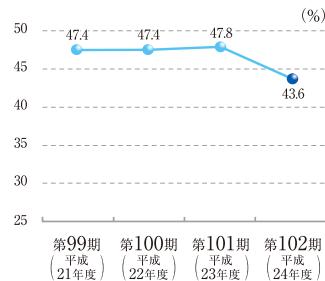
A “品質優位と価格競争力の両立”“グループ全体の役割最適化”“新商品の立ち上げ”的3点を重点的取り組みとして、業績改善を図ります。

今後、ますます厳しくなるグローバル競争を勝ち抜いていくためには、明確な品質の優位性を確保することは当然ですが、同時に価格競争力を強化していくことが大切です。

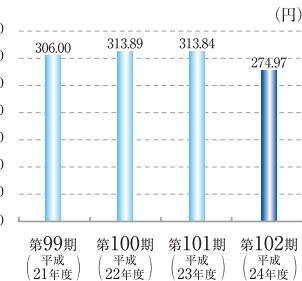
当社グループは中国、米国、タイに製造拠点を有しておりますが、特に成長市場では商品市場の変化だけでなく労働力や原材料などの周辺環境も急激に変化しており、為替や諸税などの変動にも注意を払いながら競争力を高めていくことが重要と考えております。市場の変化を素早く捉え、グループ各社の役割を最適化し、利益を最大化する取り組みに継続して取り組んでまいります。

また、将来の発展に不可欠な新商品に関しては、グローバルナンバーワンを目指すインキュベーションテーマとお客様のニーズを把握しお客様と密接に連携した商品開発を並行して推進しており、商品化に向けてより一層の努力を行ってまいります。

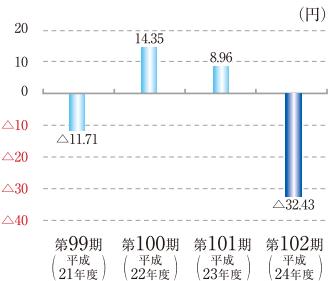
自己資本比率



1株当たり純資産額



1株当たり当期純利益金額



**Q 配当政策についてお聞かせください。**

**A 株主の皆様への利益還元を最重要課題のひとつとして、皆様のご期待に沿うべく努力してまいります。**

当社では、株主の皆様への継続かつ安定的な利益配当を基本方針とし、当期の業績、今後の事業展開に必要な内部留保の充実等を総合的に勘案し配当を行っております。

なお、配当の基準としては単体の当期純利益の30%相当を目安に利益配分を行い、また資本効率の向上を目的として適宜自己株式を取得し、配当と併せて株主の皆様への利益還元に努めてまいります。

当期(第102期)の利益配当金につきましては、多額の当期純損失を計上したことから、甚だ遺憾ながら期末配当金を見送りさせていただきたく存じます。株主の皆様には、誠に申し訳なく心よりお詫び申しあげます。この結果、当期の配当金はすでに実施した中間配当による2円となります。今後とも株主の皆様への利益還元を最重要課題のひとつとして業績の回復に尽力し、皆様のご期待に沿うべく努力してまいります。

なお、次期(第103期)の配当につきましては、業績予想の状況等を勘案し1株当たり4円(中間2円、期末2円)を予定しております。

**Q 最後に、株主の皆様へのメッセージをお願いします。**

**A 業績回復に向けてあらゆる努力を行い、企業価値の向上に努めてまいります。**

激変するグローバル市場の中で当社が市場の要求に応えながら継続して成長していくために、グローバル市場と当社グループの販売・製造拠点の関係を継続して検討し競争力を強化してまいります。次期以降の業績回復に向けて、お客様から信頼され、お客様に満足していただける商品作りを追求し、企業価値の向上に向かってグループ一丸となって取り組んでまいります。



タングステン  
製造レポート  
[HDD用磁気ヘッド基板編]

当社宇美工場を  
訪ねて

特集

# タングステンのすべて

世界トップシェア製品

「ハードディスクドライブ(HDD)用磁気ヘッド基板」

タングステン・超硬・セラミック製品など、多くの粉末冶金製品を扱う当社ですが、中でも、宇美工場で製造する「ハードディスクドライブ(HDD)用磁気ヘッド基板」は生産量で世界トップシェアを誇る当社の主力製品です。現代の情報化社会を支える重要アイテムのひとつ—今回は、「HDD用磁気ヘッド基板」についてご紹介いたします。

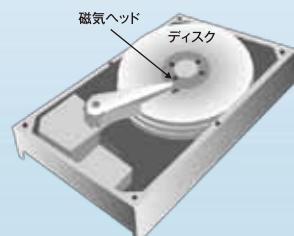
## ハードディスクドライブに搭載される磁気ヘッド基板

コンピュータ、レコーダー、ゲーム機、カーナビなど多くの電子機器に搭載されるハードディスクドライブ(HDD)。その内部は右図に示すようにレコードプレーヤーのような作りで、アームの先端にある磁気ヘッドにより情報の読み書きが行われます。磁気ヘッドは、HDDの性能を決める重要な部品であり、セラミック基板上に金属やセラミックスの薄膜を積み重ねることで回路を形成して製造されます。この土台となる部分が「HDD用磁気ヘッド基板」です。

HDD用磁気ヘッド基板



宇美工場次長兼セラミック部  
製造技術グループリーダー  
味富 晋三



ハードディスクドライブ(HDD)  
の内部構造図

HDD用磁気ヘッド基板の製造工程

原料粉末

混合・粉碎

乾燥・造粒

## 微小欠陥も許されない磁気ヘッド基板

「HDD用磁気ヘッド基板」は、手のひらサイズほどの円盤や板の形で出荷されますが、お客様の下で磁気回路等が形成された後、細かく切斷され、最終的にはスライダと呼ばれる小さな電子部品になります。ディスクの回転で生じるわずかな空気流により、磁気ヘッドがほんの少しだけ浮上するようスライダ表面には工夫された精密加工が施されます。そのため、スライダの元となる磁気ヘッド基板には、ミクロン単位の微細な加工が効率良く施せることと、ムラのない高い均質性が求められます。



## 磁気ヘッド基板に最適な素材として評価いただいているAl<sub>2</sub>O<sub>3</sub>-TiCセラミックス

これらの仕様を満たすため、「HDD用磁気ヘッド基板」には、Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>-TiCセラミックスを使用しています。これはアルミナ(Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>)に炭化チタン(TiC)を分散させた材料で、アルミナの特性である硬さを維持させながら、導電性を持たせ、強度や韌性を改善しています。

当社は早くから、このセラミックス材料の可能性に着目し、宇美研究所(現・宇美工場)で研究を重ね、当時切削工具用に開発されたAl<sub>2</sub>O<sub>3</sub>-TiCセラミックスをベースに研究・改良を重ねることで、磁気ヘッド基板に最適な材料開発に成功しました。

## 徹底した品質管理体制

高度な材料・加工特性を発揮する「HDD用磁気ヘッド基板」の製造工程では徹底した品質管理体制を整えています。微細なコンタミネーション(異物混入)も許さない対策を行い、製造条件を緻密に制御し、厳格な品質検査を実施することによって、高い品質を安定して維持することができます。絶え間ない技術の研究開発と、徹底した品質管理を着実に継続し、今後もお客様に選んでいただける独自の製品作りに取り組んでまいります。



加工面が平滑であるか一点一点チェックし、出荷しています。

▶ 加圧焼結

▶ 厚み加工

▶ 外形加工

▶ 面取り加工

▶ 検査・出荷

# 連結決算概要

(記載金額は百万円未満を切捨て表示)

## ■連結貸借対照表の概要

第101期 (平成24年3月31日)		▶ 第102期 (平成25年3月31日)		▶ 第101期 (平成24年3月31日)		▶ 第102期 (平成25年3月31日)					
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>							
流动資産 8,912				流动負債 5,288							
有形固定資産 3,978				固定負債 2,887							
無形固定資産 77				株主資本 7,569							
投資その他の資産 3,126				その他の 包括利益累計額 118							
資産合計 16,094		資産合計 15,435		純資産合計 16,094		純資産合計 15,435					
<b>総資産</b>				<b>負債</b>							
				負債 8,175							
				負債 8,615							
				流動負債 5,861							
				固定負債 2,753							
				株主資本 6,652							
				その他の 包括利益累計額 82							
				新株予約権 29							
				少数株主持分 55							
				純資産 7,919							
				純資産 6,819							
				負債 純資産合計 16,094							
				負債 純資産合計 15,435							

前連結会計年度末に比べ6億5千9百万円減少し、154億3千5百万円となりました。これは、主に固定資産の減損損失計上及び投資有価証券の売却により減少したことによるものです。

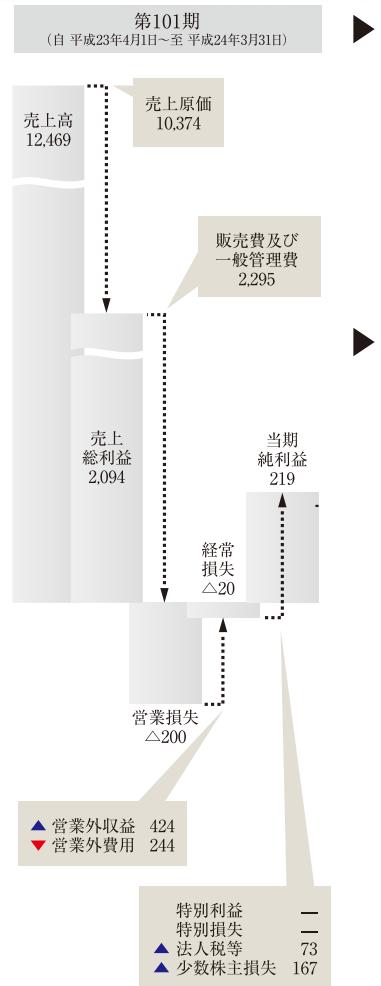
## 負債

前連結会計年度末に比べ4億4千万円増加し、86億1千5百万円となりました。これは、主に借入金が増加したことによるものです。

## 純資産

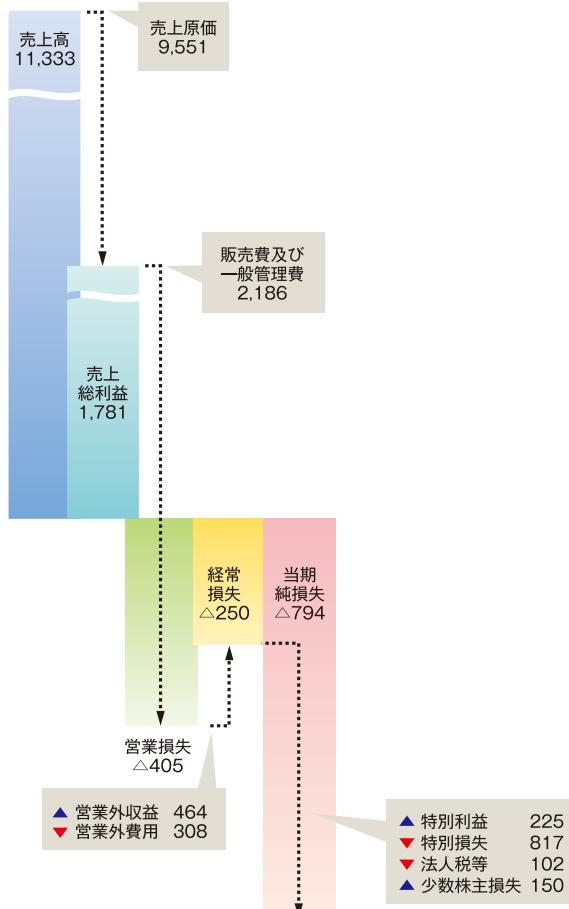
前連結会計年度末に比べ10億9千9百万円減少し、68億1千9百万円となりました。これは、主に利益剰余金が減少したことによるものです。

## ■連結損益計算書の概要

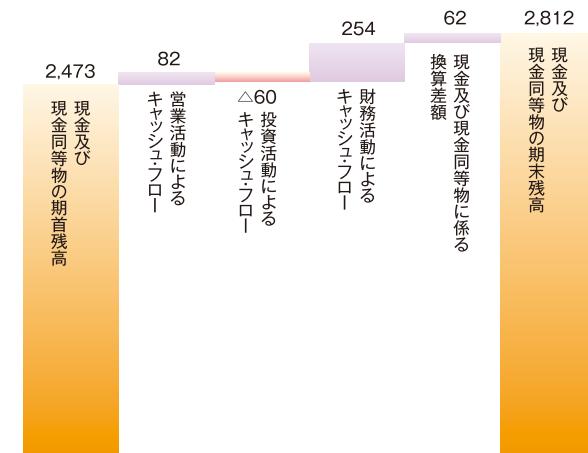


## ■連結キャッシュ・フロー計算書の概要

第102期  
(自 平成24年4月1日~至 平成25年3月31日)



第102期  
(自 平成24年4月1日~至 平成25年3月31日)



### 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により獲得した資金は8千2百万円となり、前年同期と比べ5億5千5百万円の収入減となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益及び仕入債務が減少したことによるものです。

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により支出した資金は6千万円となり、前年同期と比べ3億5千5百万円の支出減となりました。これは、主に投資有価証券の売却による収入が増加したことによるものです。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により獲得した資金は2億5千4百万円となり、前年同期と比べ4億8千2百万円の支出減となりました。これは、主に借入れによる収入が増加したことによるものです。

# Corporate Data

## 会社の概要

平成25年3月31日現在

設立	1931年(昭和6年)4月1日
資本金	25億950万円
従業員数	912名(連結)
本社	福岡市博多区美野島一丁目2番8号
事業所	支店：東京・大阪・名古屋・九州 工場：基山、飯塚、宇美



## 関係会社の概要

平成25年3月31日現在

### 中国

- 恩悌(上海)商貿有限公司
- 上海電科電工材料有限公司
- 上海三義精密模具有限公司
- 四平恩悌タンゲステン新技術材料有限公司\*
- 恩悌(香港)有限公司
- △ 九江日本タンゲステン有限公司

### タイ

- ▲ SVニッタン株式会社

- 連結子会社
- △ 持分法適用関連会社

### アメリカ

- Nippon Tungsten USA, INC.

### 国内

- 株式会社昭和電気接点工業所
- 株式会社福岡機器製作所
- 株式会社エス・ティーサービス

\*四平恩悌タンゲステン新技術材料有限公司は会社更生手続開始の申立てを行っております。

詳細は、弊社ホームページより6月10日付リリース資料をご覧ください。  
(<http://www.nittan.co.jp/>)

# 株式の状況

平成25年3月31日現在

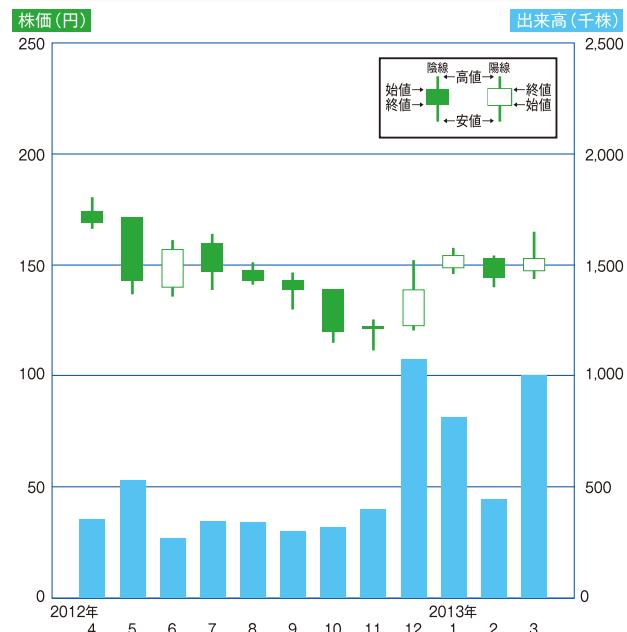
発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数	25,777,600株
単元株式数	1,000株
株主数	4,121名

## 大株主の状況

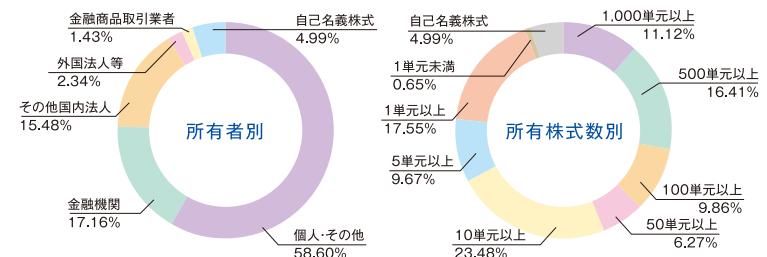
株主名	持株数	持株比率
九州電力株式会社	1,666	6.46
株式会社福岡銀行	1,200	4.65
日本タングステン従業員持株会	813	3.15
日本タングステン取引先持株会	661	2.56
みずほ信託銀行株式会社	643	2.49
明治安田生命保険相互会社	601	2.33
株式会社西日本シティ銀行	509	1.97
株式会社佐賀銀行	500	1.93
日立金属株式会社	500	1.93
日本生命保険相互会社	410	1.59

※持株数は、千株未満を切捨てて表示しております。  
※上記のほか、自己株式を1,286千株所有しております。

## 株価・出来高の推移



## 株式の分布状況



# 株主メモ

決算期	3月31日
基準日	定時株主総会、期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要あるときはあらかじめ公告して定めます。
定時株主総会	6月
上場証券取引所	東京(2部)、福岡
証券コード	6998
公告方法	当社のホームページ( <a href="http://www.nittan.co.jp/">http://www.nittan.co.jp/</a> )に掲載します。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

## お知らせ

### ご注意

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。詳細な手続につきましては、口座を開設されている口座管理機関にお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続につきましては、みずほ信託銀行が口座管理機関となっておりまので上記問い合わせ先にお問い合わせください。

 日本タンクステン株式会社

本社

〒812-8538 福岡市博多区美野島一丁目2番8号  
TEL(092) 415-5500(代表) FAX(092) 415-5511  
ホームページアドレス <http://www.nittan.co.jp/>

### お問い合わせ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
電話 お問合せ先		みずほ証券 本店、全国各支店および営業所 プラネットベース(みずほ銀行内の 店舗)でもお取り扱いいたします。 ・カスタマーフラザではお取り扱いできま せんのでご了承ください。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 ・トラストラウンジではお取り扱いできま せんのでご了承ください。
各種手続 お取扱店 (住所変更、株主 配当金受取り 方法の変更等)	お取引の 証券会社等になります。	
未払配当金の お支払		みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)
ご注意	支払明細発行については、 右の「特別口座の場合」の 郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱 店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買 取以外の株式売買はできません。 証券会社等に口座を開設し、株式 の振替手続を行っていただく必要 があります。

### ホームページのご案内

<http://www.nittan.co.jp/>

株式関連情報他を  
HPにて公開しております。  
是非、ご覧ください。



意 style  
KOKORO  
2013年6月発行

R100 古紙配合率100%  
再生紙を利用しています



この報告書は、環境にやさしい  
植物油インキと再生紙を利用しています。